令和元年度各学年における検証改善サイクル スケジュール　～学力調査等との関連から～

尾道市立高須小学校

H30年	1月	2月	3月	R01年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R02学年
			①②課題改善に向けた取組	小1	①②課題改善に向けた取組	③		学期末テストによる課題の分析	①②課題改善に向けた取組		①②課題改善に向けた取組	③	12/17	学期末テストによる課題の分析	結果の分析	課題改善に向けた取組	小2
小1				小2												学期末テストによる課題の分析	小3
小2	課題の系統分析			小3									12/17 市調査				小4
小3	12／18市調査			小4											③ 「全国」プレテスト	結果分析	小5
小4				小5			6/12「基礎基本」質問										小6
小5	「全国」プレテスト		結果分析	小6	4／18「全国」調査			結果分析	課題改善に向けた取組	課題系統分析		検証テスト	12/17学力調査				中1
小6				中1													中2
中1				中2													中3
中2				中3													
中3																	
				学年部	取り組みの実践と徹底			学期末テストの分析	夢キラタイムの見直	取り組みの実践と徹底			学期末テストの分析 夢キラタイムの見直し	取り組みの実践と徹底	年間1人一本の研究授業実施	めざす児童生徒の姿の達成	次年度の目標の設定
				研究主任		取組の推薦			校内研修	取り組みの推薦	公開研究会	取り組みの推薦			来年度へ向けての重点目標の検討		
				教務主任		取組の状況の確認 取組の補助			「全国」の課題分析	課題克服のための問題作成				「市調査」の課題分析	1年間の成果と課題の分析		
				教頭		取組状況の把握 授業観察											
				国語	全国学力・学習状況調査自校採点及び分析	課題となった設問、領域等の改善に向けた授業改善		課題となった設問、領域等 全国学力(6年) 国語1(4)ウ 領域(伝国)正答率(18.4%)無答率(7.4%) 算数1(2)　領域(図形)正答率(56.6%)無答率(0%) 市学力調査(4年) 国語　領域(読むこと)　正答率(全国＋0.5) 算数　領域(計算のきまり)　正答率(全国－0.7) 理科　領域(動物のようす)　正答率(全国－4.1)			＜具体策＞国語科 漢字学習は前倒し指導をし、復習期間を設定する。また、その期間中に定着を図るテストを行い、指導に生かす。 ＜具体策＞算数科 実際に図形を作ったり動かしたりする算数的活動を取り入れ、図形の性質や構成要素をより定着させる。			「尾道版『学びの変革』」推進事業質問紙 学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。 4年　6・7月(68%)→12月(　) 6年　6・7月(86%)→12月(　)		学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。 4年　6・7月(65%)→12月(　) 6年　6・7月(93%)→12月(　)	
				社会													
				算数・数学		課題となった設問、領域等の改善に向けた授業改善											
				理科													
				英語													